

第3回高浜小学校・三村小学校・関川小学校・南小学校統合検討委員会 要旨

日時 令和3年5月27日(木) 午後7時から午後8時30分

場所 石岡市役所本庁舎 201・202会議室

出席者 統合検討委員19名(欠席2名)

執行部 児島教育長, 豊崎部長, 吉澤次長, 朝賀参事, 小沼教育総務課長
小河原副参事, 雨貝課長補佐, 佐藤主幹

次第

1. 開 会
2. 挨拶
3. 協議事項
 - 1) 専門部会の協議内容について
 - 2) 専門部会のメンバーについて
 - 3) 検討委員会及び専門部会の年間スケジュールについて
 - 4) 統合だより(案)について
 - 5) ワークショップについて
 - 6) アンケート調査について
 - 7) その他
4. 閉 会

次第に沿って会議を進める。

大槻委員長の退任に伴い、要綱に沿って委員の補充を進めていく。補充が完了したのちに委員長も決定していく。本日は、副委員長の中から高浜小学校 PTA 小倉委員が委員長代理に決定。

3. 協議事項

1) 専門部会の協議内容について

事務局より資料2について、各部会の協議内容及び協議年度について説明。内容については必要に応じて適宜追加、修正を行う。

2) 専門部会のメンバーについて

(委員)

PTAにおいて、人数の関係上選出が困難な学校もある。専門部会の数をまとめていただけるとありがたい。

(委員長代理)

委員の構成が同じ行事交流部会とPTA部会、通学部会と地域連携部会を集約して3つの部会にしていくのはどうか？

(委)

協議年度の予定についても重複はしていない為、部会の集約についてはありだと思う。

(委員)

地区については、一人で複数の部会を兼務するという事も可能なのか？

(事務局)

兼務も可能。別の方を選出していただいても問題はない。

(委員)

一人が複数の部会を兼務する可能性もある。同日に開催の場合は留意いただきたい。

(委員長)

専門部会の数については，総務庶務部会，行事交流・PTA 部会，通学・地域連携部会の3部会にする。委員の構成については資料2の通りとする。

委員については，開催までに事務局でとりまとめをお願いしたい。

3) 検討委員会及び専門部会の年間スケジュールについて

(事務局)

資料3で令和5年度までのスケジュールと，今年度の各委員会の開催時期の案を示しているが，前倒して協議出来るものなどがあれば，そのようにしていきたい。

(委員長)

専門部会の委員の選出はいつ頃までに行えば良いか？

(事務局)

6/25(金)までをお願いしたい。

(委員)

専門部会の開催は，平日であれば検討委員会と同じ時間帯になるか。

(委員長)

平日の19時頃からの開催でよろしいか？

(事務局)

場所については市役所本庁舎を予定している。

(委員長)

資料のスケジュールについては，今回の協議結果も反映し，後日事務局より配布。

4) 統合だより(案)について

(事務局)

協議の進捗状況などについて随時発行していく。児童向けの内容と一般向けの内容で作成している。学校へ配布，市HPへの掲載，地区の方へは回覧などの方法も検討している。

(委員長)

今回の意見も反映させ、正副委員長で確認のうえ発行していく。

5) ワークショップについて

(事務局)

それぞれの専門部会に関連したテーマについて、自由に意見を述べてもらうような場を設け、実際の協議に向けた参考資料にしていきたいと考えている。

(委員)

過去の説明会への参加状況も踏まえ、具体的に協議が始まっていない段階では、特に地域の方々から意見を募るというのも難しいのではないかと。

(委員)

地区住民の関心については、通学路の安全対策や地域行事といった限られた部分になってくるかと思われる。

(委員長)

ワークショップについては、専門部会での協議がスタートし、その中で幅広く意見を募る必要があるといった時に実施を検討するといった形にしたいと思う。

6) アンケート調査について

(委員)

部会で協議がスタートする際の参考資料として、アンケートは実施した方が良いのではないかと。

(委員)

以前にも似たようなアンケートは行ったことがある気がする。今回行う必要はないのではないかと。

(委員長)

以前のアンケート等のデータを資料として、部会をスタートさせていく形でも良いのではないかと。

(委員)

内容を精査し、部会で協議・決定していく内容についてのアンケートを事前に行うことによって実際の部会での有効な材料と出来るのではないか。

(委員長)

専門部会での参考資料として活用出来るような形でのアンケート調査を実施するという事でどうか。

(事務局)

内容については、副委員長の方々とも協議しながら進めていきたい。

(委員長)

事前のワークショップは行わない。アンケートについては実施ということにする。

7)その他

事務局より南小長寿命化改良工事設計プロポーザルの進捗状況についての報告

(委員)

工事の着工は令和4年度からの予定で、今年度中の学校行事への影響はないか。

(事務局)

その予定で考えている。実際に業者との打ち合わせの中で、変更の必要性が出た場合は随時確認と周知を行っていきたい。

(委員長)

学校行事を考慮して、工程についての要望などはPTAなどからも出せるのか。

(事務局)

要望などについても伝えていく。

(事務局)

次回の委員会は10月を予定している。詳細は改めて連絡。